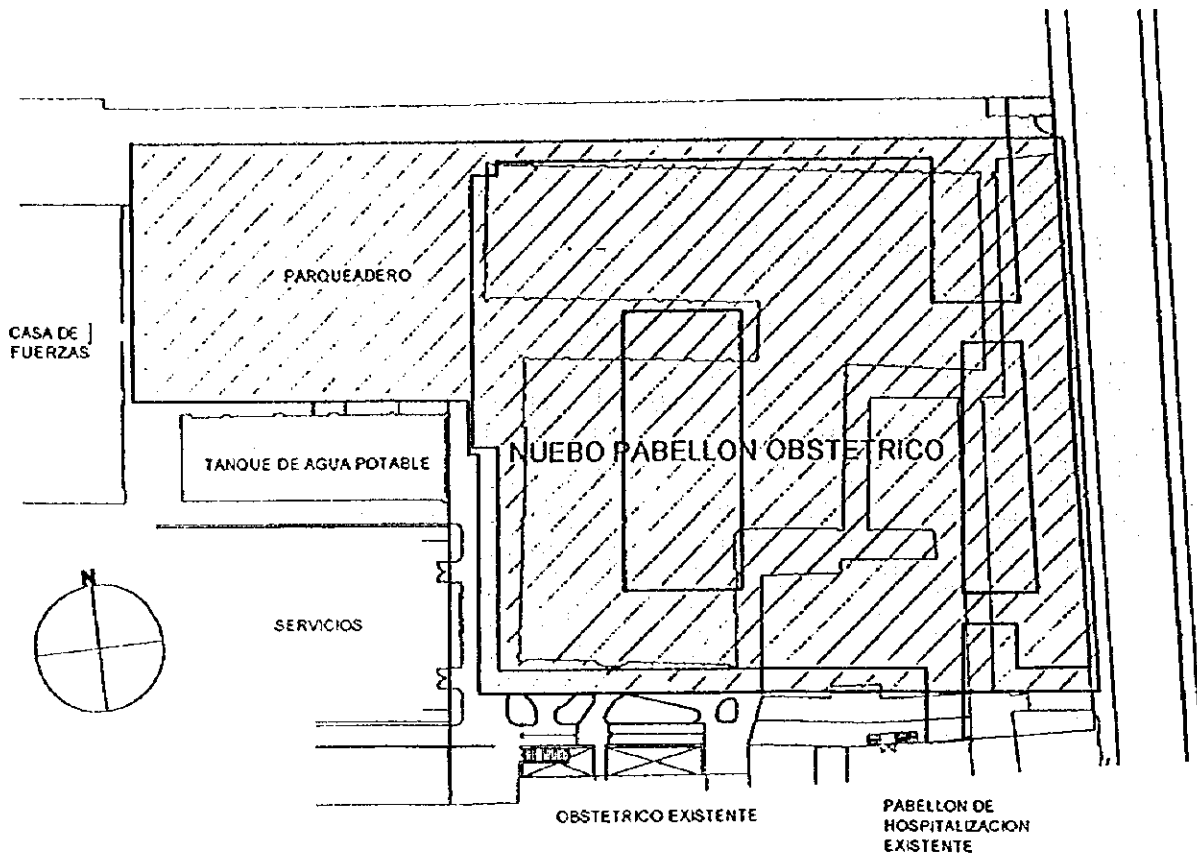
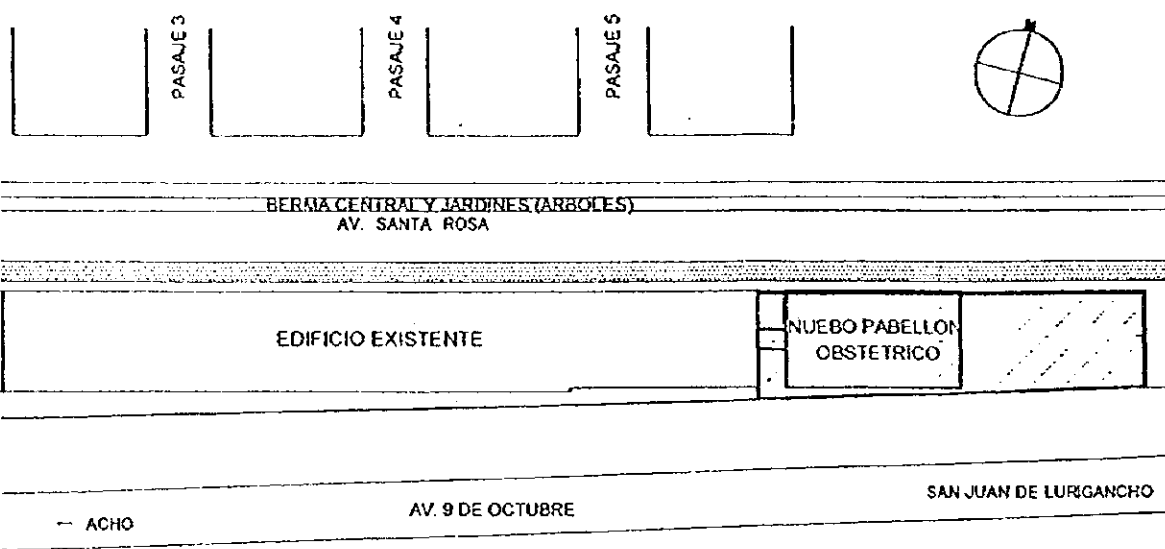





Figura



43

47



-  AREA DE CONSTRUCCION
-  NUEVO PABELLON
-  EXISTENTE PABELLON

Datos administrativos y gerenciales del IMP y del C.S. Piedra Liza que deben ser informados al Japón

(Los datos del IMP y del C.S. Piedra Liza deberán ser entregados separadamente.)

1. Generalidades

(1) Ingresos y gastos

(a) Ingresos y gastos anuales

- Desglose de los R.O. y de los R.D.R (tarifas de asistencia, examen, hospitalización, capacitación, etc.)
- Evolución y desglose de los gastos (personal, equipos médicos y medicamentos, alimentos, servicios públicos, etc.)

(b) Items de los gastos anuales de operación y mantenimiento

(2) Evolución del número del personal

(a) Médicos

(b) Enfermeras(os)

(c) Obstetrices

(d) Técnicos

(e) Otros paramédicos

(f) Personal de administración (incluyendo los encargados de asuntos financieros)

(g) Personal técnico de operación y mantenimiento

(h) Otros

(3) Servicios asistenciales

(a) Número de pacientes de Consulta Externa (al año, según departamentos, número de pacientes y casos)

(b) Número de pacientes de hospitalización (al año, estancia media)

(c) Número de pacientes de Emergencia (al año, según especialidades)

(d) Número de operaciones (al año, según tipo)

(e) Número de partos (al año, según tipo)

(f) Número de exámenes de laboratorio (al año)

(g) Mortalidad intrahospitalaria (al año)

(h) Mortalidad según las principales causas

(i) Tasa de recuperación (alta)

(j) Número de pacientes referidos y contrarreferidos)

(k) Actividades de capacitación

(l) Grado de satisfacción de las usuarias

2. Equipos a ser suministrados por el presente Proyecto

(1) Estado de operación de los principales equipos

| Equipos | Demanda (casos/día) | Ingresos (s/.) | Gastos de O/M (s/.) | Número de averías (casos/año) | Mantenim. periódico (veces/año) |
|---|---------------------|----------------|---------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| Ventilador pediátrico neonatal | | ----- | | | |
| Ventiladores volumétricos | | ----- | | | |
| Ecógrafo multipropósito abdominal gineco-obstétrico | | | | | |
| Cardiotocógrafo intraparto fetal y materno | | ----- | | | |
| Máquina de anestesia con ventilador | | ----- | | | |
| Monitor cardíaco | | ----- | | | |




Cuadro complementario de los equipos médicos

Anexo IV

| | | ANÁLISIS EN JAPON CANTIDAD | MODIFICACION CANTIDAD |
|----------------------------|--|----------------------------------|--------------------------|
| C. QUIRURGICO | 5 MONITORES BASICOS DE SIGNOS VITALES | 4 | 3 |
| | 6 MESAS DE OPERACION PARA NEONATOS | 1 | 0 |
| | 13 UNIDAD DE REANIMACION DEL RECIEN NACIDO | 0 | 4 |
| | 14 MONITORES BASICOS PARA RECUPERACION | 0 | 3 |
| | 15 CARRETILLA DE CAMILLA ALTIBAJA | 0 | 5 |
| | 16 ESTERILIZADOR DE GASES | 0 | 1 |
| | 17 NEGATOSCOPIO | 10 | 9 |
| | 18 VITRINAS PARA INSTRUMENTAL Y EQUIPOS | 10 | 9 |
| | 19 RELOJ PARA OPARACION | 1 | 0 |
| EMERGENCIA | 20 ECOGRAFO RODABLE | 0 | 1 |
| | 31 EQUIPO PORTATIL DE RX | 1 | 0 |
| UCIM | 32 VENTILADORES VOLUMETRICOS | 1 | 3 |
| | 33 MONITORES CARDIACOS INVASIVOS | 1 | 2 |
| | 34 MONITORES CARDIACOS NO INVASIVOS | 1 | 3 |
| NEONATOLOGIA | 40 VENTILADR PEDIATRICO NEONATAL | 2 | 3 |
| | 42 INCUBADORAS DE CUIDADOS INTENSIVOS | 2 | 10 |
| | 43 INCUBADORAS DE TRANSPORTE | 2 | 4 |
| | 44 UNIDAD DE REANIMACION DEL RECIEN NACIDO | 1 | 6 |
| | 45 INCUBADORAS STANDARD | 2 | 8 |
| | 50 BOMBAS DE INFUSION | 5 | 10 |
| DOCENCIA Y DELLO DE RR.HH. | 66 EQUIPOS DE MONITOR | MODIFICACION DE ESPECIFICACIONES | |
| C. OBSTETRICO | 70 MESA DE PARTO | MODIFICACION DE ESPECIFICACIONES | |
| | 71 CAMA OBSTETRICO | MODIFICACION DE ESPECIFICACIONES | |
| | 73 BOMBAS DE INFUSION | 5 | 10 |
| CENTRO DE SALUD | CAMILLA | 6 | 2 |
| | AMPLIFICADOR DE LATIDOS FETALES | 1 | 2 |
| | CAMA DE OBSTETRICO | 0 | 4 |

議 事 録

ペルー共和国日秘友好病院建設計画 基本設計概要説明調査 にかかわる協議議事録

国際協力事業団（以下、「JICA」という）は、日秘友好病院建設計画（以下、「本計画」という）にかかわる基本設計調査団を1998年6月23日から1998年7月18日までペルー共和国に派遣し、その協議、当該医療施設のサイト調査および日本国内においての技術調査の結果を経て、基本設計調査概要書案を準備した。

この概要書案の内容をペルー共和国政府関係者及び当該医療施設関係者に説明・協議するために、JICAは、無償資金協力調査部 松本賢二を総括とする基本設計概要説明調査団（以下、「調査団」という）をペルー共和国へ1998年11月2日から同年11月10日まで派遣した。

協議の結果、以下に記載された基本的事項について双方、確認した。

リマ市、1998年11月9日

JICA

基本設計概要説明調査団

総括 松本 賢二

ペルー共和国

保健省

次官 Dr.Alejandra Aguinaga

1. 概要書の内容

ペルー共和国側は、調査団によって提出された基本設計概要書の内容を了解した。

2. 責任機関および実施機関

ペルー共和国保健省が本プロジェクトの責任機関および実施機関で、財政・投資・海外協力局が窓口となる。

3. 日本の無償資金協力システム

(1) ペルー共和国側は調査団の説明により、アネックス I に示す日本の無償資金協力の仕組みを理解した。

(2) ペルー共和国政府は、本計画が日本の無償資金協力により実施される場合、本計画の実施を円滑かつ速やかにするため、アネックス II に示す必要な措置をとる。

4. 今後の行程

本調査団は、1999年3月頃にファイナルレポートをペルー共和国に送付する。

5. 病院運営管理指標等の取りまとめおよび日本側への報告

実施に移された場合は、保健省は、アネックス III に示す母子病院およびピエドラ・リサ保健センターの運営状況に関する指標ならびに調達された医療機材の使用状況に関し、状況を取りまとめ5年以上にわたり、年1回日本側(在ペルー共和国日本大使館)に報告する。

6. その他

(1) ペルー共和国は、本計画の E/N 締結後5ヶ月以内に、各建設予定地の既存建物、構築物、地中埋設物、樹木等の撤去・整地を実施する。

(2) ペルー共和国より、機材についてアネックス IV に示す最終的な要望があり、調査団は日本側に報告する。

アネックス

I. 日本の無償資金協力

II. 無償資金協力が認められた場合、ペルー共和国政府によって講じられるべき対策

III 運営状況報告アイテム

IV 機材リスト

日本の無償資金協力

1. 無償資金協力のシステム

(1) 無償資金協力実施の手順

我が国の無償資金協力（無償）は次のような手順により行われる。

第一段階である要請は被援助国から提出された要請書を基に日本国政府（外務省）は無償としての妥当性を検討する中で、案件としてのプライオリティが高いことが確認された場合には、JICAに対して調査の指示を行う。

第二段階である調査（基本設計調査）はJICAが実施するが、JICAは原則としてこの調査を我が国のコンサルタントとの契約によって行う。

第三段階の審査と承認は第二段階でJICAが作成した基本設計報告書を基に日本政府がそのプロジェクトが無償として適当であるかを審査した上、閣議請議を行う。

閣議によって承認されたプロジェクトは第四段階で両国政府による交換公文の署名によって正式決定に至り、贈与が実行に移される。

贈与の実行に際して、JICAは入札・契約手続き、その他の事項につき被援助国政府に協力を行う。

2. 調査の位置づけ

(1) 調査の内容

JICAが実施する調査(基本設計調査)は要請の背景、目的、効果並びに実施に必要な維持管理能力等を調査しその妥当性を技術面と社会・経済面で検証を行い、被援助国政府と協議の上、計画の基本構想を双方で確認し、併せて基本設計と概算事業費の積算等を行うものであるが、その目的はあくまでも日本政府が無償として承認するにあたっての基本的資料(判断材料)に位置付けられる。

なお、当然のこととして、要請された内容が全てそのまま協力の対象となるのではなく、我が国の無償のスキーム等を勘案し、基本構想が確認される。

また、無償として実施するに当たって、我が国は被援助国側の自助努力を求める立場から被援助国にも必要な措置を求めており、この措置が実施を担当する機関以外の所管事項である場合であってもその実施の担保を求めるものであり、最終的には先方政府の関係する機関全てとの確認をミニッツにより行う。

(2) コンサルタントの選定

調査の実施に際してJICAは登録業者の中からプロポーザル方式によりコンサルタントを選定する。選定されたコンサルタントはJICAの指示に基づいて基本設計調査を行い報告書を作成する。

なお、無償の実行がE/Nにより決定された後のコンサルタントの契約については、基本設計調査と詳細設計業務の技術的一貫性を保つ必要性があるため、JICAは当該のコンサルタントを被援助国政府に推薦する。

3. 無償資金協力のスキーム

(1) 無償資金協力とは

無償資金協力とは被援助国に返済業務を課さないで資金を供与する援助で被援助国が自国の経済・社会発展のための計画に役立つ施設、資機材および役務、(技術あるいは輸送等)を調達するのに必要な資金を我が国の関係法令に従って以下のような原則により贈与するもので、我が国が資材・機材、設備等を直接に調達して現物供与する形態はとっていない。

(2) 交換公文の署名

無償の実施に当たっては政府間の合意・署名 (E/N) が必要である。E/Nでは当該プロジェクトに係る目的、供与期限、実施条件、限度額等が確認される。

(3) 供与期限は我が国の閣議決定の行われた会計年度内とする。この間、E/Nの署名から

コンサルタントおよびコントラクター等との契約を経て、最終的な支払を含めて全てを終了しなくてはならない。

但し、天候等止むを得ない事情により搬入、据付、工事等が遅延した場合には両国間の協議により一年間(一財政年度)の延長が可能である。

(4) 生産物および役務の調達

贈与によって調達される生産物および役務は原則として日本国および被援助国の生産物ならびに日本国民又は被援助国民の役務を購入するため適正に、かつ、専ら使用される。ここでいう「日本国民」という語は日本国の自然人又はその支配する日本国の法人を意味する。

なお、贈与は両国政府が必要と認める場合には第三国(日本国および当該国以外)の生産物の購入あるいは輸送等の役務の購入にも使用する事が可能である。

但し、無償の原則により、贈与を実施するに当たって必要とするプライムコントラクター、即ち、コンサルタント、施工業者および調達業者は「日本国民」に限定される。

(5) 認証の必要性

当該国政府又は政府が指定する当局が行う日本国民との契約は円貨建て締結され、かつ、日本政府による認証を必要とする。認証は贈与財源が日本国民の税金であることによる。

(6) 被援助国に求められる措置

無償が実施されるに際して当該国政府は以下のような措置等が求められる。

- (a) 施設案件の実施に当たっては施設の建設に必要な土地を確保し、かつ、用地の整地を行うこと。
- (b) 用地の整地を行うに際しては、併せて、用地までの配電、給水、排水、その他の付随的な施設の整備、工事等を行うこと。
- (c) 資機材等の案件については、必要な建物等が確保されること。
- (d) 原則として贈与に基づいて購入される生産物の港における陸揚げ、通関および国内輸送等に係る経費の負担と速やかに実施されることの確保。
- (e) 認証された契約に基づき調達される生産物および役務のうち日本国民に課せられる関税、内国税およびその他の財政過徴金を免除すること。
- (f) 認証された契約に基づいて供与される日本国民の役務について、その作業の遂行のための入国および滞在に必要な便宜を与えること。

- (g) 適正使用
贈与に基づいて建設される施設および購入される機材が、当該計画の実施のために適正かつ効果的に維持され、使用されること並びにそのために必要な要員等の確保を行うこと。また、贈与によって負担される経費を除き計画のために必要な維持・管理費全ての経費を負担すること。
- (h) 再輸出
贈与に基づいて購入される生産物は当該国より再輸出されてはならない。
- (i) 銀行取り決め
 - (i) 当該国政府、または指定された当局は日本国内の銀行に当該国政府名義の勘定を開設する必要がある。日本国政府は認証された契約に基づいて当該国政府若しくは指定された当局が負う債務の弁済に充てるための資金を右勘定に日本円で払い込むことにより贈与を実施する。
 - (ii) 日本国政府による払い込みは当該国政府又は指定された当局が発行する支払い授權書に基づいて銀行が支払請求書を日本国政府に提出した時に行われる。

無償資金協力が認められた場合、ペルー共和国側によって講じられるべき対策

ペルー国政府は、各建設敷地の整地、建設敷地への電力、上水道、下水道等の接続に必要な設備工事と免税措置等に関する以下の業務を負担し、実施する。

(1) 建設敷地の整地 (E/N 締結後5ヶ月以内に実施完了する。)

建設に妨げになる建物、構造物の撤去、樹木の伐採(根を含む)、除草、整地

(2) 工事用仮設電力、給水並びに仮設用地の確保(図参照)

(3) 建設実施に必要な諸情報の提供

(4) プロジェクトの実施に必要な許認可の手続きとその費用負担。

(5) 外構工事

・敷地内の植栽工事・外柵工事

(6) 建設敷地への幹線設備工事

・給水(給水メーターまでの給水管路の整備)

・排水(浄化槽以降の排水管路の整備)

・電力(敷地外からの所定位置迄の引込み)

・電話(既設引き込み盤への接続許可)

(7) 現有医療機材の移動、移設

(8) 家具および備品の移設または購入

・事務用品家具、および備品、什器備品(移設または新規購入)

(9) 認証された契約により行われる物品の納入、業務の提供に関してペルー国が課す関税、国内税並びに種々の財務上の負担から、日本人就業者を免除する。

(10) 日本および第三国より輸入される資機材の迅速な通関および輸送手続きに対する便宜の供与。

(11) 計画実施期間中の仮設事務所と本計画の対象機材の据付工事までの保管場所の提供。

(12) 事業実施に関連して業務遂行のためにペルー国に入国し、滞在する日本人に対して入国および滞在に必要な便宜の供与。

(13) 本計画実施に必要とされる各種許可等についての発給。

(14) 日本国側負担以外のすべての必要経費(諸官庁の手続費用等)の負担。

(15) 銀行取り決めに基づき、日本の銀行への業務手数料を支払う。

・支払い授権書(A/P)の発行手数料

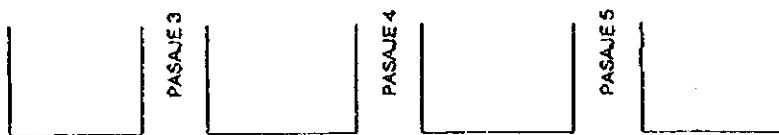
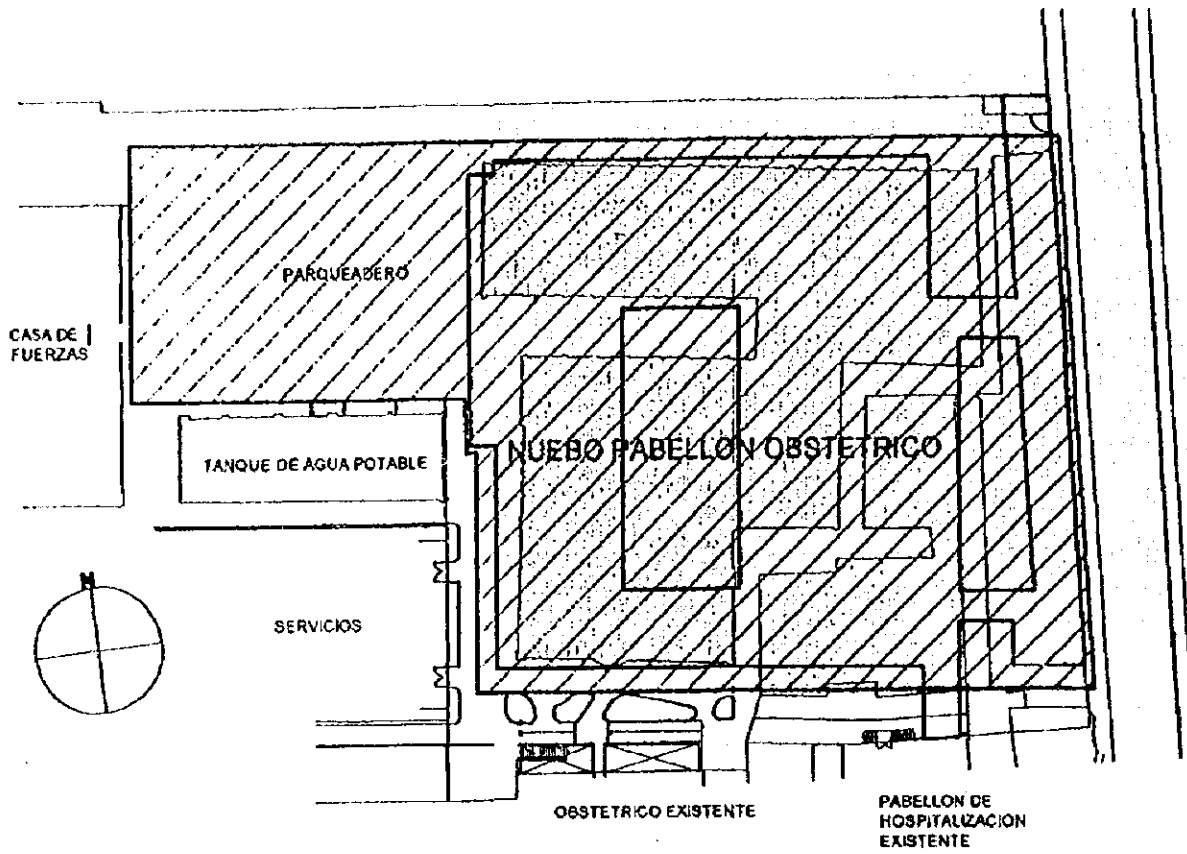
・支払手数料

(16) プロジェクト実施に必要な専任のカウンターパート(エンジニア、テクニシャンを含む)を配置する。

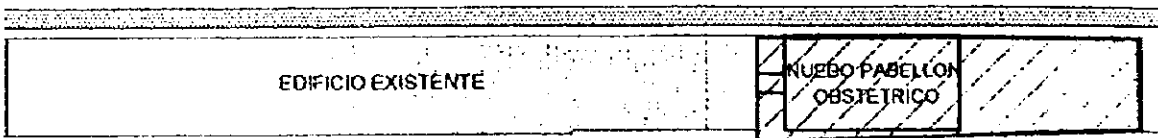
(17) 認証された契約によって建設された施設と購入された機材を適性かつ効果的に維持、使用する。

(18) 事業実施に関連して業務遂行のためにペルー国に入国し、滞在する日本人の安全確保のために万全の措置を講じる。

Figura






BERMA CENTRAL Y JARDINES (ARBOLES)
AV. SANTA ROSA



← ACHO

AV. 9 DE OCTUBRE

SAN JUAN DE LURGANCHO →

-  AREA DE CONSTRUCCION
-  NUEVO PABELLON
-  EXISTENTE PABELLON

運営状況報告アイテム

(IMP とピエドラ・リサ保健センターを別々に報告する)

1. 病院全体

(1) 病院収支状況

(a) 年間収入、支出

- ・保健省割当、院内収入の推移と内訳（診察費、検査費、入院費、教育費、その他）、
- ・支出の推移と内訳(人件費、医療機材医薬品費、食料費、維持管理費、光熱費、その他)

(b) 年間維持管理部門の支出内容

(2) 要員数の推移

(a) 医師数

(b) 看護婦（士）数

(c) 助産婦数

(d) 医療技術者数

(e) その他医療スタッフ数

(f) 管理部門（財務を含む）要員数

(g) 維持管理要員数

(h) その他

(3) 医療活動

(a) 外来患者数（年間、各科別、再来患者を含む）

(b) 入院患者数（年間、平均在院日数）

(c) 救急患者数（年間、各科別）

(d) 手術件数（年間、種類別）

(e) 分娩件数（年間、種類別）

(f) 検査件数（年間）

(g) 入院死亡率（年間）

(h) 致死率（主要疾患）

(i) 治癒退院率

(j) レファラル数（他施設からおよび他施設へ）

(k) 教育活動

(l) 患者の満足度

2. 本計画調達機材

(1) 主要機材稼働状況

| 機材名 | 検査、装着件数 (件/日) | 検査収入 (s.) | 維持管理費 (s.) | 故障回数 (件/年) | 定期点検回数 (件/年) |
|--------------------|------------------|--------------|---------------|---------------|-----------------|
| 人工呼吸器、小児用、 新生児用 | | | | | |
| 人工呼吸器 | | | | | |
| 超音波診断装置、 産婦人科用 | | | | | |
| 分娩監視装置 | | | | | |
| 麻酔器、人工呼吸器付 | | | | | |
| 患者監視装置 | | | | | |

補足機材リスト

アネックスIV

| | | 国内解析結果 数量 | 変更後 数量 |
|--------|-----------------------------|--------------|-----------|
| 外科センター | 5 患者監視装置、非親血型 | 4 | 3 |
| | 6 新生児用手術台 | 1 | 0 |
| | 13 新生児蘇生器、インファントウオーマー | 0 | 4 |
| | 14 患者監視装置、非親血型、回復室用 | 0 | 3 |
| | 15 ストレッチャー | 0 | 5 |
| | 16 ガス滅菌器 | 0 | 1 |
| | 17 シャーカステン | 10 | 9 |
| | 18 器械戸棚 | 10 | 9 |
| 救急部 | 20 超音波診断装置、プローブ2本、ビデオプリンター付 | 0 | 1 |
| | 31 移動式X線装置 | 1 | 0 |
| 成人ICU | 32 人工呼吸器 | 1 | 3 |
| | 33 患者監視装置(親血型) | 1 | 2 |
| | 34 患者監視装置(非親血型) | 1 | 3 |
| 新生児ICU | 40 人工呼吸器、小児用、新生児用 | 2 | 3 |
| | 42 保育器、ICU用、体重計内蔵 | 2 | 10 |
| | 43 搬送用保育器 | 2 | 4 |
| | 44 新生児蘇生器、インファントウオーマー | 1 | 6 |
| | 45 保育器 | 2 | 8 |
| | 50 輸液ポンプ | 5 | 10 |
| 教育研修 | 66 モニターテレビ装置 | 仕様変更 | |
| 産科センター | 70 分娩台 | 仕様変更 | |
| | 71 産科用ベッド | 仕様変更 | |
| | 73 輸液ポンプ | 5 | 10 |
| 保健センター | ストレッチャー | 6 | 2 |
| | ドップラー胎児心音計 | 1 | 2 |
| | 産科ベッド | 0 | 4 |

5. 当該国の社会・経済事情

| | |
|----|----------------------------|
| 国名 | ペルー共和国 Republic of Peru |
|----|----------------------------|

1997.03 1/2

| 一般指標 | | | | | |
|-------------|------------------------------|----|----------|--------------------------------|-----|
| 政体 | 共和制 | *1 | 首都 | リマ | *1 |
| 元首 | Pres. Alberto Kenyo FUJIMORI | *1 | 主要都市名 | ワシントン、ワグワグ、ワグワグ | *1 |
| 独立年月日 | 1821年07月28日 | *1 | 経済活動可人口 | 8,000千人 (1994年) | *5 |
| 人種(部族)構成 | インディアン系45%、メスチゾ系37%、白人系15% | *4 | 義務教育年数 | 11年間 (1996年) | *7 |
| | | | 初等教育就学率 | 88.0% (1994年) | *5 |
| 言語・公用語 | スペイン語、ワグワグ語、ワグワグ語 | *1 | 初等教育終了率 | - % | *5 |
| 宗教 | ローマカトリック | *1 | 識字率 | 87.8% (1993年) | *5 |
| 国連加盟 | 1945年10月 | *2 | 人口密度 | 18.81人/Km ² (1995年) | *4 |
| 世銀・IMF加盟 | 1945年12月 | *3 | 人口増加率 | 1.8% (1995年) | *4 |
| | | | 平均寿命 | 平均66.07 男63.86 女68.38 | *4 |
| | | | 5歳児未満死亡率 | 58 /1000 (1994年) | *5 |
| 面積 | 1,285.22千Km ² | *4 | エネルギー供給量 | 1,883.0cal/日/人 (1992年) | *5 |
| 人口 | 24,087.4千人 (1995年) | *4 | | | |
| 経済指標 | | | | | |
| 通貨単位 | ヌエボ・ソル | *1 | 貿易量 | (1995年) | *8 |
| 為替レート(US\$) | 1US\$ = 2.46 (1月) | *6 | 輸出 | 5,575.0百万ドル | *8 |
| 会計年度 | 1月～12月 | *1 | 輸入 | 9,224.0百万ドル | *8 |
| 国家予算 | (1994年) | *6 | 輸入依存率 | 12.7% (1994年) | *9 |
| 歳入 | 7,520.7百万ドル | *6 | 主要輸出品目 | 銅、魚粉、亜鉛、原油、鉛、油製品、繊維 | *4 |
| 歳出 | 7,759.5百万ドル | *6 | 主要輸入品目 | 食品、機械、輸送機器、鉄、鉄鋼、半製 | *4 |
| 国際収支 | 1,377.00百万ドル (1994年) | *6 | 日本への輸出 | 541.0百万ドル (1995年) | *10 |
| ODA受取額 | 416.00百万ドル (1994年) | *8 | 日本からの輸入 | 300.0百万ドル (1995年) | *10 |
| 国内総生産(GDP) | 50,077.00百万ドル (1994年) | *8 | | | |
| 一人当たりGNP | 2,110.0ドル (1994年) | *8 | 外貨準備総額 | 10,579.3百万ドル (1996年) | *6 |
| GDP産業別構成 | 農業 7.0% (1994年) | *8 | 対外債務残高 | 1,057.0百万ドル (1994年) | *9 |
| | 鉱工業 37.0% (1994年) | | 対外債務返済率 | 20.2% (1994年) | *9 |
| | サービス業 56.0% (1994年) | | インフレ率 | 46.5% (1993年) | *5 |
| 産業別雇用 | 農業 36.0% (1990年) | *5 | | | |
| | 鉱工業 18.0% (1990年) | | 国家開発計画 | 中期国家開発計画 90年～95年 | *11 |
| | サービス業 46.0% (1990年) | | | | |
| 経済成長率 | 4.2% (1994年) | *8 | | | |

| 気象(1961年～1990年平均) 場所: Lima (標高 120m) | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---------|
| 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 平均/計 |
| 最高気温 | 28.0 | 28.0 | 28.0 | 27.0 | 23.0 | 20.0 | 19.0 | 19.0 | 20.0 | 22.0 | 23.0 | 26.0 | 23.5℃ |
| 最低気温 | 19.0 | 19.0 | 19.0 | 17.0 | 16.0 | 14.0 | 14.0 | 13.0 | 14.0 | 14.0 | 16.0 | 17.0 | 16.0℃ |
| 平均気温 | 22.0 | 22.7 | 22.1 | 20.5 | 18.7 | 17.3 | 16.5 | 16.0 | 16.4 | 17.4 | 18.7 | 20.7 | 19.1℃ |
| 降水量 | 3.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.0 | 5.0 | 8.0 | 8.0 | 8.0 | 3.0 | 3.0 | 0.0 | 43.0 mm |
| 雨期/乾期 | | | | | | | | | | | | | |

- *1 CIA World Fact book(1993)
- *2 States Member of the United Nations
- *3 World Bank Fax(1994)
- *4 CIA World Fact Book(1996-1997)
- *5 Human Development Report(1996)
- *6 International Financial Statistics
- *7 Statistical Yearbook 1996

- *8 World Development Report(1996)
- *9 World Debt Tables (1996)
- *10 世界の国一覽(外務省外務報道官編集)(1996)
- *11 最新世界各国要覽(1996)
- *12 理科年表1997(丸善)

| | |
|----|----------------------------|
| 国名 | ペルー共和国 Republic of Peru |
|----|----------------------------|

1997.03 2/2

*13

| 項目 | 年度 | 1990 | 1991 | 1992 | 1994 |
|--------|----|-----------|-----------|-----------|----------|
| 技術協力 | | 2,382.47 | 2,515.30 | 2,699.97 | 3,087.67 |
| 無償資金協力 | | 1,989.63 | 2,050.70 | 2,194.95 | 2,456.48 |
| 有償資金協力 | | 5,676.39 | 7,364.47 | 5,852.05 | 4,352.21 |
| 総 額 | | 10,048.49 | 11,930.47 | 10,746.97 | 9,896.36 |

*14

| 項目 | 歴年 | 1991 | 1992 | 1993 | 1994 |
|--------|----|--------|--------|--------|-------|
| 技術協力 | | 18.79 | 15.02 | 11.08 | 9.81 |
| 無償資金協力 | | 31.60 | 40.13 | 36.07 | 26.79 |
| 有償資金協力 | | 302.47 | 99.65 | 83.45 | 17.96 |
| 総 額 | | 352.86 | 154.80 | 130.60 | 54.56 |

*13

| | 贈 与 (1) | | 有償資金協力 (2) | 政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3) | その他政府資 金及び民間資 金 (4) | 経済協力総額 (3) + (4) |
|-------------------|---------|--------|---------------|------------------------------------|---------------------------|---------------------|
| | | 技術協力 | | | | |
| 二国間援助 (主要供与国) | 319.60 | 98.80 | 58.20 | 377.80 | 1,517.10 | 1,894.90 |
| 1. アメリカ | 76.00 | 20.00 | -44.00 | 32.00 | 580.00 | 612.00 |
| 2. イタリア | 17.50 | 1.10 | 17.50 | 35.00 | 557.50 | 592.50 |
| 3. カナダ | 30.80 | 2.80 | 0.00 | 30.80 | 212.40 | 243.20 |
| 4. ベルギー | 3.80 | 0.90 | 0.00 | 3.80 | 166.60 | 170.40 |
| 多国間援助 (主要援助機関) | 33.60 | 16.80 | 1.00 | 34.60 | -88.20 | -53.60 |
| 1. CEC | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 2. IDB | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| そ の 他 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 合 計 | 353.20 | 115.60 | 59.20 | 412.40 | 1,428.90 | 1,841.30 |

*15

| | |
|-----|---------------|
| 技術 | 関係各省庁→企画庁→外務省 |
| 無償 | 関係各省庁→企画庁→外務省 |
| 協力隊 | 関係各省庁→企画庁→外務省 |

*13 Geographical Distribution of Financial Flows of Developing Countries(1996)

*14 Japan's Official Development Assistance Annual Report (1995)

*15 国別協力情報(JICA)

6. 保健センターの選定

(1) 要請保健センターの概要

| No. 名称 | 地区名 | 所要人口/ 延床可能 女性人口 | ワ/ラ/P/S数 | 診療時間 平日/休日 | 産科 婦人科 社 | 精神科 内科 外科 産科 他 | 患者数 (年) | 病床数 分科別 (年) | 医師 准医師 准看護師 看護師 | 産科 管理 技師 合計 | 床面積 延床面積 | 陸揚地 敷地面積 延床面積 | 陸揚地 敷地面積 延床面積 | 立地 条件 | 要請内容 | 建設の 可能性 | | | | | |
|--------|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------|----------------|----------------------------|----------------|-------------------|--------------------------|----------------------|-------------|---------------------|---------------------|----------|---|---|---------------------|----|------------------------|------------------------|------------|
| 1 | DELICIAS DE VILLA | 62,362 /18,294 | 6/24時間 | 21,355 /68 | 5,275 /17 | 810 /3 | 32,765 /95 | 4床 268 | 9 | 1 | 10 | 5 | 8 | 24 | 57 | 500m ² /400m ² | 1,363m ² | 有 | 移転新築と増築 | 建設予定地を待 つ。 | 建設の 可能性 |
| 2 | DE SURCO | 235,132 /24,231 | 4/8am-8pm 日 休み | 9,216 /32 | 5,760 /20 | 3,456 /12 | 27,648 /70 | 無 | 12 | 6 | 14 | 6 | xxx | 70 | 600m ² /510m ² | 510m ² | 無 | 無 | 建設予定地を待 たない。 | 建設予定地を待 たない。 | x |
| 3 | MADEAN | | | | | | | | | | | | | | | | | | 遠隔 地 | 建設予定地を待 つ。 | x |
| 4 | ARMATAMBO (Puesto de Salud) | 7,983 /2,342 | 8am-2pm 日 休み | 3,911 /13 | 697 /2 | | 12,516 /48 | 無 | 2 | 1 | 2 | 1 | xxx | 7 | 600m ² /600m ² | 281m ² | 有 | 2F | 移転新築と増築 | 建設予定地を待 つ。 | ○ |
| 5 | LURIN (Hospit.Mat.Inf.y Eme) | 21,415 /5,853 | 1/24時間 | 8,840 /20 | 8,070 /30 | 5,130 /15 | 48,000 /735 | 8床 580 | 10 | 2 | 6 | 6 | 12 | 43 | 600m ² /600m ² | | | | 建設改善と増築 | 新築移転予定は ない。 | x |
| 6 | PARAMONGA | | | | | | | | | | | | | | | | | | 遠隔 地 | 遠隔地のため。 | x |
| 7 | BASE SANTA LUZMILA | 38,164 /11,592 | 1 | 9,318 | 2,862 | 229 | 21,186 | 無 | 5 | 2 | 10 | 2 | 5 | 12 | 863m ² /620m ² | 518m ² | 有 | 1F | 新築移転計画のみが 建設の予定はない。 | 建設地を待たず、新 築を待たず。 | x |
| 8 | COLLIQUE 3ERA ZONA | 32,103 /9,751 | 8/8am-8pm 日 休み | 27,830 /110 | 1,900 /8 | 360 /5 | 37,090 /101 | 無 | 5 | 2 | 10 | 2 | 7 | 2 | 600m ² /1,000m ² | | | | 増築 | 既存増築のみ。 増築の要請。 | x |
| 9 | PROGRESO | | | | | | | | | | | | | | | | | | 非常 地区 | 非常事態宣言地 区内。 | x |
| 10 | SANTOYO CALCUT | | | | | | | | | | | | | | | | | | 注意 地区 | 注意地区内。 | x |
| 11 | TEL PORVENIR | 82,375 /24,672 | 2/8am-8pm 日 休み | 4,752 /18 | 2,304 /8 | 1,320 /5 | 17,280 /156 | 無 | 9 | 1 | 14 | 2 | 16 | 10 | 849m ² /1,232m ² | | | | 注意 地区 | 注意地区内。 | x |
| 12 | MIRONES BAJO | 35,908 /993 | 2/8am-7:30pm 日 休み | 17,858 /62 | 3,456 /12 | 5,760 /20 | 48,672 /169 | 無 | 5 | 1 | 16 | 2 | 15 | 10 | 1,258m ² /940m ² | 1,258m ² | 有 | 1F | 分譲地の増築 と増築 | 建設予定地を待 つ。 | ○ |
| 13 | CONDE DE LA VEG BAJA | 55,269 /16,436 | 2/8am-8pm 日 休み | 14,176 /41 | 3,556 /11 | 564 /1 | 32,677 /109 | 4床 | 6 | 3 | 8 | 1 | 17 | 13 | 1,458m ² /937m ² | | | | 2階に増築要請 のため。 | 2階に増築要請 のため。 | x |
| 14 | ACAPPULCO | 19,195 /5,560 | 8am-3pm | 8,693 /28 | 1,426 /5 | 4,500 /15 | 35,121 /120 | 5床 169 | 5 | 2 | 8 | 4 | 5 | 13 | 893m ² /491m ² | | | | 上水道の整備 | インフラ整備要請と 増築予定地がない。 | x |
| 15 | MARQUEZ | 12,933 /3,815 | 24時間 | 14,600 /40 | 4,500 /15 | | 35,575 /108 | 10床 252 | 5 | 2 | 13 | 2 | 8 | | 3,652m ² /470m ² | | | | 管理部の増築 | 新築移転予定は ない。 | x |
| 16 | GAMBETTA ALTA | 13,967 /4,046 | 24時間 | 4,470 /25 | 1,679 /5 | 818 /15 | 21,917 /104 | 3床 181 | 9 | 3 | 13 | 2 | 4 | 11 | 600m ² /500m ² | | | | インフラ整備と 増築 | 建設予定地がない。 | x |
| 17 | VENTANILA | 38,829 /11,056 | | 12,267 /60 | 1,970 /15 | 306 /5 | 35,606 /97 | 6床 849 | 18 | 6 | 24 | 10 | 10 | | 8,800m ² /996m ² | | | | Hospitalに格上 希望 | 建設予定地を待 たない。 | x |
| 18 | PIEDRA LIZA | 51,993 /15,551 | 13/8am-7:30pm 日 休み | 3,782 /12 | 5,232 /17 | 2,400 /8 | 90,360 /291 | 無 | 7 | 5 | 2 | 2 | 37 | 10 | 1,232m ² /688m ² | | | | 分譲地の増築 と増築 | 建設予定地を待 つ。 | ○ |
| 19 | MIRONES | 36,437 /10,810 | 4/8am-7:30pm 日 休み | 4,608 /16 | 5,184 /18 | 9430 /15 | 32,928 /730 | 無 | 7 | 2 | 1 | 1 | 4 | 22 | 400m ² /724m ² | 400m ² | 有 | 2F | 新築と増築 | 建設予定地を待 たない。 | ○ |

凡例
 注意地区: IMPの管轄地区
 非常地区: 非常事態宣言地区
 注意地区: 注意を要する地区

(2) 保健センターの選定

| No. | 名称 | レファラル関係 | 敷地状況 | 検討内容 | 優先度 |
|-----|-----------------------------------|--|--|--|-----|
| 1 | DELICIAS DE VILLA デリシアス・デ・ヴィジャ | 直接的にIMPとのレファラル関係はない | 現施設は老朽化が著しく、現サイトの北約50mに既に建設予定地を取得(寄付)し計画案を持っている。 | ・IMPの保健区域外。 ・既に分娩機能を持っている事。 | C |
| 4 | AMARTAMBO アルマタンボ | C/S Chorillosにレファラルをしている。分娩室の増設の予定は持っていない。 | 町の集会所の一部を借りて運営しており移転計画を持っている。 | ・Puesto de Saludである。 ・IMPの保健区域外。 ・分娩施設増設の予定がない事。 | C |
| 12 | MIRONES BAJO ミローネス・バホ | 07ヶ月病院とレファラル関係。 | 敷地内に分娩室の増設が可能。 | ・IMPの保健区域内。 ・分娩室増設の予定地を有している事。 | B |
| 18 | PIDRA LISA ピエトラ・リサ | IMPとレファラル関係 | 敷地内に分娩室の増設が可能。 | ・当初から保健省要請のC/Sである事。 ・IMPの保健区域内。 ・分娩室増設の予定地を有している事。 | A |
| 19 | MIRONES ミローネス | サンクアルト・ロメ病院とレファラル関係。 | 現施設を撤去して新設する計画。 | ・IMPの保健区域内。 ・同一敷地内での建替えだが、撤去費用予算の裏付けがない事。 ・建設中、診療機能移転が不明確な事。 | C |

優先度

- A：検討項目を満足しており、建設が可能。
- B：検討項目の一部に問題があるが、建設は可能。
- C：検討項目に問題があり、建設は不可能。

7. 計画機材リスト

1/2

| 部門/科名 | 機材名 | 数量 |
|--------------|------------------------------|-------|
| 外科センター | 麻酔器、2ガス、成人用、ベンチレータ、モニター付 | 4 |
| | 汎用手術台 | 4 |
| | 麻酔器、2ガス、小児・新生児用、ベンチレータ、モニター付 | 1 |
| | 無影灯（サテライト灯付） | 4 |
| | 患者監視装置、EKG、非観血型 | 3 |
| | 電気メス | 3 |
| | 除細動機、モニタ付、大人・小児用 | 1 |
| | 診察灯、移動式、バッテリー付 | 2 |
| | 輸液ポンプ | 2 |
| | 新生児蘇生器、インファントウオーマー | 4 |
| | 患者監視装置、EKG、非観血型、回復室用 | 3 |
| | ストレッチャー | 5 |
| | ガス滅菌器 | 1 |
| | シャーカステン | 9 |
| | 器械戸棚 | 9 |
| 救急部 | 超音波診断装置、プローブ2本、ビデオプリンター付 | 1 |
| | 新生児蘇生器、インファントウオーマー | 1 |
| | 除細動機、モニタ付 | 1 |
| | 診察灯、移動式、バッテリー付 | 1 |
| | ドップラー胎児心音計、移動式 | 4 |
| | 乾熱滅菌機 | 1 |
| | 手術器具セット（静脈切開用） | 4 |
| | 手術器具セット（治療、縫合用） | 4 |
| | 吸引器 | 2 |
| | 成人ICU | 人工呼吸器 |
| 患者監視装置（観血型） | | 2 |
| 患者監視装置（非観血型） | | 3 |
| 心電計（3ch） | | 1 |
| 輸液ポンプ | | 2 |
| 新生児ICU | 人工呼吸器、小児用、新生児用 | 3 |
| | 新生児モニター | 2 |
| | 保育器、ICU用、体重計内蔵 | 10 |
| | 搬送用保育器 | 4 |
| | 新生児蘇生器、インファントウオーマー | 6 |
| | 保育器 | 8 |
| | 光線治療器 | 2 |
| | パルスオキシメーター | 10 |
| | ポータブル心電計 | 1 |
| | 輸液ポンプ | 10 |

7. 計画機材リスト

2/2

| 部門/科名 | 機材名 | 数量 |
|----------------|----------------|----|
| 教育研修 産科センター | 新生児体重計 | 1 |
| | 吸引器、分泌物 | 3 |
| | モニターテレビ装置 | 1 |
| | 超音波診断装置、産婦人科用 | 1 |
| | 分娩監視装置 | 1 |
| | 無影灯（天吊型） | 2 |
| | 分娩台 | 2 |
| | 産科用ベッド | 20 |
| | 羊水鏡 | 1 |
| | 輸液ポンプ | 10 |
| | ドップラー胎児心音計 | 22 |
| | 分娩器具セット | 40 |
| スタンド式診察灯 | 10 | |
| 保健センター | 分娩台 | 1 |
| | 診察灯、移動式、バッテリー付 | 1 |
| | 体重計、新生児用 | 1 |
| | 分娩器具セット | 3 |
| | ストレッチャー | 2 |
| | ドップラー胎児心音計 | 2 |
| ベッド | 4 | |

8. 自然条件調査結果

IMPの建設予定地内の4ヵ所においてボーリング調査を行った。下記に4ヵ所の調査結果を示す。

1. ボーリング位置 No.1 建設予定地北側にある進入路の東端。
コンクリート舗装の下、地表より1.5mまでが表土の埋め戻し材で、1.5m～6.00mが円形、半円形の礫を含む堅密な砂質礫層で、6.00m以下も堅密な砂質礫層である。
2. ボーリング位置 No.2 建設予定地北側にある進入路の西端。
表土の位置が地表より1.4mであることを除いてNo.1と同様。
3. ボーリング位置 No.3 既存建物内の中庭で、建設予定地のほぼ中央。
表土の位置が地表より2.0mであることを除いてNo.1と同様で、4.5m以下は非常に堅密な砂質礫層である。
4. ボーリング位置 No.4 建設予定地内南西端。
表土の位置が地表より1.7mであることを除いてNo.1と同様で、4.5m以下は非常に堅密な砂質礫層である。

以上の試験結果をまとめると、建設予定地の土質は、上層より1.4m～2.0mが埋立土からなる表層土があり、その下にリマ首都圏に多く分布する砂質および玉石(最大45cm)から成る礫層が掘削最大深度である7.5mまで連続している。また、掘削深度での地下水位は確認されていない。

この報告に基づき、基礎は現状GL-2.0mに分布する礫層を支持地盤とした直接基礎を想定し、地耐力を50t/m²とする。

9. 視察施設概要

1. 小児病院 (Instituto Nacional de Salud del Niño)

小児病院は保健省管轄の国立専門病院で、現在 601 床を有し、小児医療分野でのトップレファレル施設としての機能と、小児科医ならびに医学生の教育・研修施設としての機能を有している。乳幼児から 16 歳までの小児の患者（心臓病、腎臓病など）を対象とし、内科、外科、歯科、精神科、集中救急医療科を標榜している。

診療を開始したのは 1930 年 1 月で、その後、増築を繰り返し 1950 年には 500 床に増床し、専門科目も新設された。1968 年には外来、病棟、手術室等を新設し、その後も近代化に向けて薬局、調達部、経理部等の改善、充実を図り、地域住民への教育にも力を入れた小児医療サービスの強化に努めている。

「第 2 次リマ国立病院医療機材整備計画」では、倒立顕微鏡、ヘマトリック遠心機、自動血球計数装置、血液ガス分析装置、マイクローム等の主に検査機材が調達され、現在、問題無く使用されている。

2. ドス・デ・マヨ病院 (Hospital Nacional Dos de Mayo)

ドス・デ・マヨ病院は、25 の診療科目、655 床を持つ保健省管轄の国立総合病院である。リマ市街地区にある 2 カ所の総合病院の一つで(他はロアイサ病院, Hospital Nacional Arzobispo Loayza)、リマ市全体をカバーするトップ・レファラル病院として位置付けられている。また、リマ市内 3 カ所にある大学医学部の臨床実習として教育病院の役割も担っている。ちなみに、リマ市街区にある保健省管轄の総合病院はこの 2 カ所のみで、他は救急病院と専門病院である。

開院は 1876 年で、その後、増改築を繰り返し、1971 年には一部の古い建物を残し全面的に建替えが行われ、東欧の援助により診断・治療機材が整備された。

東欧の援助後 20 年以上が経過し、医療機材の破損・老朽化が目立つようになり、1995 年に「第 1 次リマ市国立病院医療機材整備計画」で援助対象となった病院である。この時の主な調達機材は、一般撮影 X 線装置、CT スキャナ、内視鏡 TV システム、脳外科手術台、電気メス、分光光度計、ヘマトリック遠心機、脳波計、心電計等で、放射線部、内視鏡部、手術部、検査部等の部門に設置された。現在活用されている。

3. 癌研究所 (Instituto Nacional de Enfermedades Neoplasicas)

1988 年 1 月に開院したペルー国でもっとも近代的な保健省管轄の医療施設である。広大な敷地に、7 階建ての高層部と平屋建ての低層部に分かれ、高層部には病棟、ICU、手術部および管理部が入り、低層部に外来診療部、救急部、放射線部、検査部および食堂、洗濯、営繕部などのバックアップ部門が配置されている。教会、職員宿舎等も

敷地内にあり、集会施設を現在建設中である。

4. ペルー日系人協会日秘診療所 (Asociación Peruano Japonasa, Policlinico Jesus Maria)

ペルー日系人協会が運営する診療所で、1981年3月27日に開院した。入院施設は持たないが、外科、内科、産婦人科、小児科、眼科、歯科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科、神経科等23科の外来診療科を有し、医師数120名、1日当りの平均外来患者数は約千人にのぼる。この内、日系の患者は約5%で、ペルー在住の一世(約600人)の診療費は無料となっている。診療時間は月曜日から金曜日が午前8時から午後8時、土曜日が午前8時から午後1時である。1994年には手術室と回復室が院内に増設され、1996年には別敷地に臨床検査部の建物が建設された。診療所の建築概要は、敷地面積1,272㎡、延べ床面積2,664㎡、5階建て、鉄筋コンクリート造で、日系人協会の施設が多くある一角に建っている。

10. 現況写真

母子病院

INSTITUTO MATERNO PERINATAL(IMP)

IMP南側外観



外来診療部入口と薬局

外来診療部

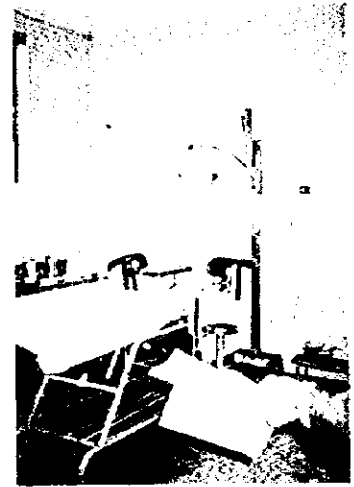


受付、会計

救急部



救急部入口

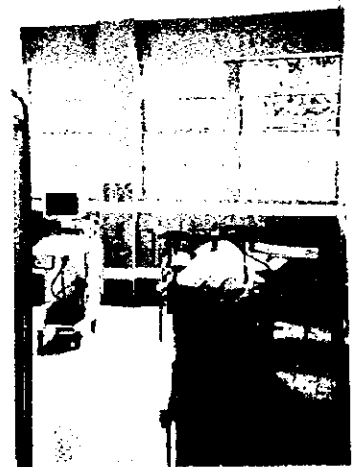


救急処置室

産科センター



正常分娩



ハイリスク分娩室

外科センター



手術室

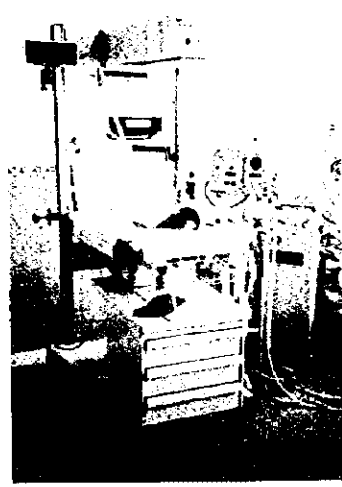


手術台

新生児集中治療室



中等症室



NICU室

産後病棟

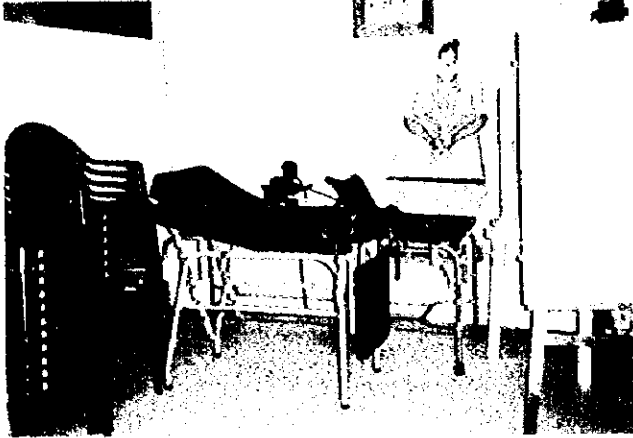


産後病室



産後病室

思春期病棟



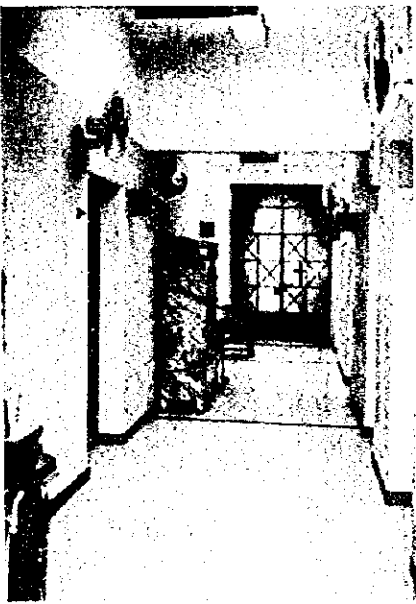
実習室

管理部

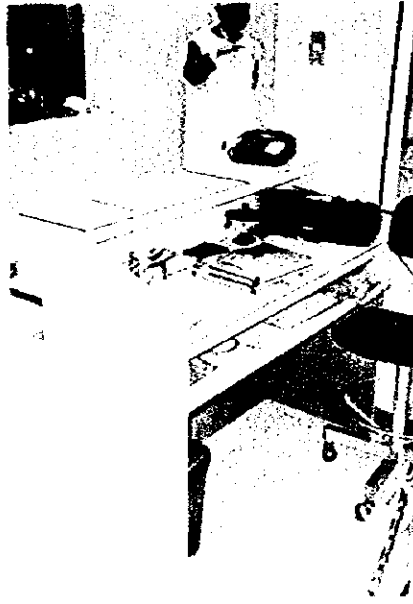


医事事務室

成人集中治療部



廊下



受付カウンター

管理部



教会

教育部



研修室-1
(PDM実施中)

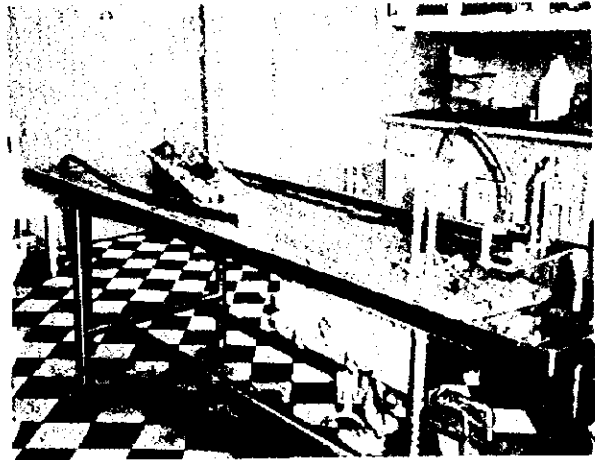


足型登録の様子

検査部



臨床検査室

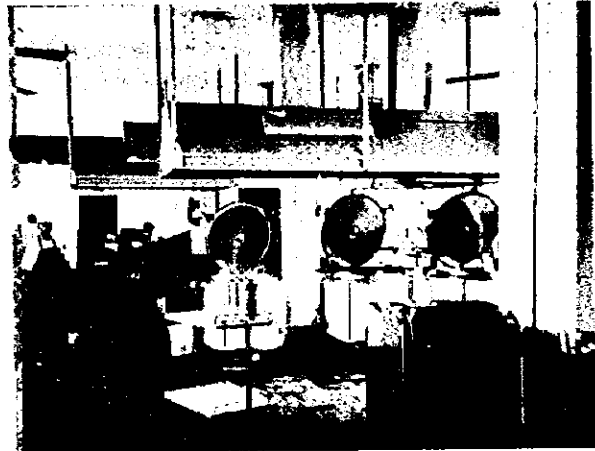


解剖室

中央材料部



洗浄作業室



厨房



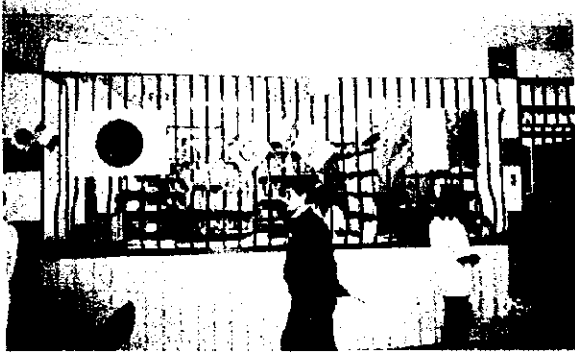
洗濯室

管理部



保守維持管理科

ピエドラ・リサ保健センター
CENTRO DE SALUD PIEDORA LIZA



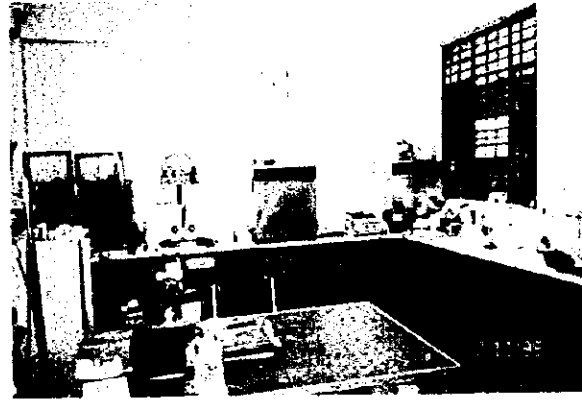
受付・会計



中廊下



小児科待合室



検査室



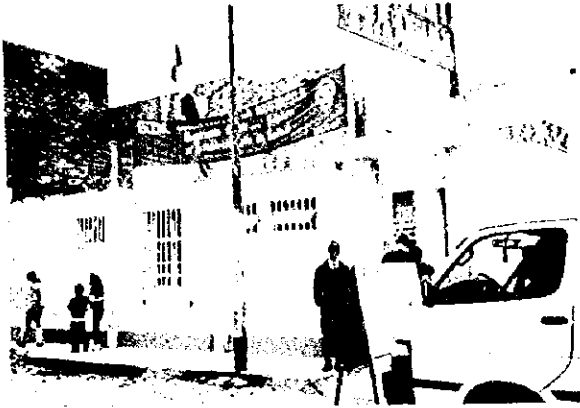
産婦人科待合室での
産前トレーニング



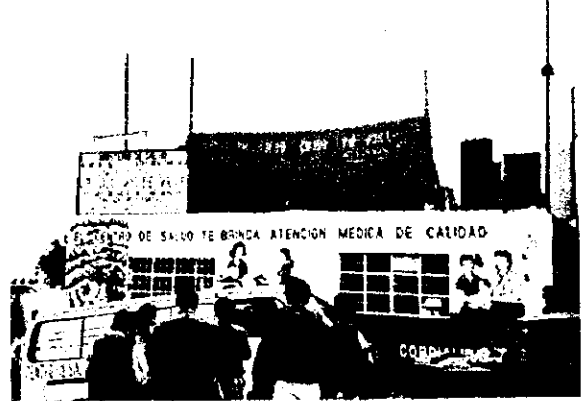
敷地南側のAv.9 de Octubre



保健センター周辺の居住地



コンデ・デ・ラ・ヴェガ・バハ保健センター
C/S CONDE DE LA VEGA BAJA



デリシャス・デ・ヴィジャ保健センター
C/S DELICIAS DE VILLA

保健センター



サン・コスメ保健センター
C/S SAN COSME



コジイケ第3地区保健センター
C/S COLLIQUE 3ERA ZONA



ガンベッタ保健センター
C/S GAMBETA ALTA



サンタ・ルスミラ保健センター
C/S BASE SANTA LUZMILA

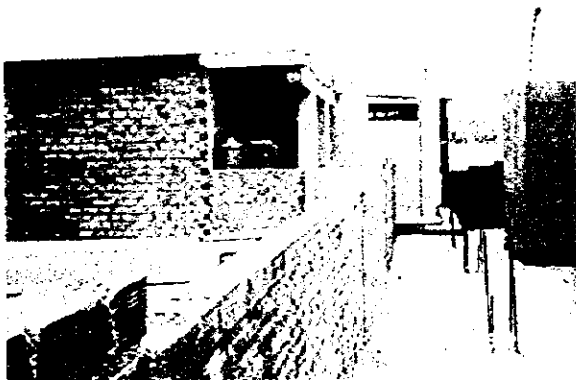


ミローネス保健センター
C/S MIRONES

保健センター



アカプルコ保健センター
C/S ACAPULCO



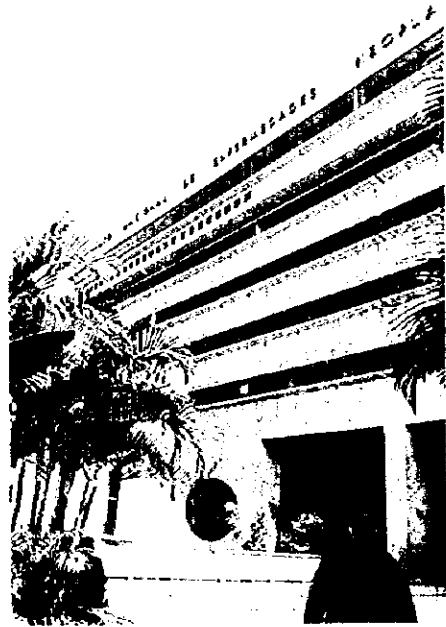
スルコ保健センター
C/S DE SURCO



ルリン病院
HOSPITAL MAT. INF. Y EMERG. LURIN



小児病院
INSTITUTO DE SALUD DEL NIÑO



癌研究所
INSTITUTO NACIONAL DE
ENFERMEDEAS NEOPLASICAS

視察関連施設



ペルー日系人協会日秘診療所
ASOCIACION PERUANO JAPONESA,
POLICLINICO JESUS MARIA



ドス・デ・マーヨ病院
HOSPITAL DOS DE MAYO

JICA